

# 平成24年度競馬番組等について

平成23年11月21日

JRA日本中央競馬会

平成24年度の競馬番組については、競走馬サイクルの指標、お客様への充実した競走の提供といった競馬番組編成の基本理念を踏まえ、中京競馬場のリニューアルオープンおよび夏季競馬の開始時期の繰り上げ実施等に伴う開催日割の改善を行うほか、個々の競走における競走内容のさらなる充実を図ることを目的として、以下のとおり改善いたします。

## I. 開催日割について

開催日割については、より多くのお客様にご参加いただく機会を拡大し、併せて興行面での一層の盛り上がりを図る観点から、以下のとおり設定いたします。

### (1) 中京競馬場のリニューアルオープンについて

中京競馬場は3月3日（土）にリニューアルオープンし、以下の期間において開催いたします。

第1回中京競馬（春季競馬）	3月3日～3月25日（8日間）
第2回中京競馬（夏季競馬）	6月30日～7月22日（8日間）
第3回中京競馬（秋季競馬）	12月1日～12月16日（6日間）

なお、第2回中京競馬を、従来の5～6月から6～7月に移設することに伴い、関西地区の開催を以下のとおり変更いたします。

従来の第3回京都競馬（8日間）	第1～8日	} ⇒第3回京都競馬（12日間）
ゝ 第2回中京競馬（8日間）	第1～4日	
	第5～8日	} ⇒第3回阪神競馬（8日間）
ゝ 第3回阪神競馬（8日間）	第1～4日	
	第5～8日	} ⇒第2回中京競馬（8日間）
ゝ 第2回小倉競馬（8日間）	第1～4日	
	第5～8日	} ⇒第2回小倉競馬（12日間）
ゝ 第3回小倉競馬（8日間）	第1～8日	

(2) 夏季競馬の開始時期の繰り上げについて

2歳馬競走のさらなる充実と競走馬のより円滑なサイクル形成を図る観点から、夏季競馬を平年より2週繰り上げ、東京優駿（日本ダービー）施行週の翌週から2歳馬競走を編成いたします。従いまして、夏季競馬は第3回東京競馬および第3回阪神競馬からとなります。

また、北海道開催についても、従来から1週繰り上げることといたします。

〈夏季競馬開始時期の変更に伴う関東地区の開催変更〉

【平成23年度】		【平成24年度】
第2回東京競馬（8日間）	}	⇒ 第2回東京競馬（12日間）〈春季競馬〉
第3回東京競馬（前4日）		
第3回東京競馬（後4日）	⇒	第3回東京競馬（4日間）〈夏季競馬〉

(3) 年初の開催および祝日の利用について

年初は、1月5日（木）に中山・京都競馬を開催いたします。

また、1月9日（祝・月）に中山・京都競馬を開催し、第1節は1月5日（木）の1日、第2節は1月8日（日）および1月9日（祝・月）の2日開催といたします。

（1月7日（土）には開催いたしません。）

このほか、9月17日（祝・月）、10月8日（祝・月）および12月24日（休・月）の祝日・振替休日を利用することといたします。

(4) 開催日数について

平成24年度の競馬場毎の開催日数については、以下のとおりといたします。

・札幌競馬 2 開催14日	・中山競馬 5 開催41日
・函館競馬 2 開催12日	・中京競馬 3 開催22日
・福島競馬 3 開催22日	・京都競馬 5 開催44日
・新潟競馬 4 開催28日	・阪神競馬 5 開催42日
・東京競馬 5 開催41日	・小倉競馬 2 開催22日

## Ⅱ. 競馬番組等について

### 1. 重賞競走について（詳細は「平成24年度の重賞競走の主な変更点について」をご参照ください。）

#### (1) 2歳牝馬重賞競走の新設について

農林水産省賞典阪神ジュベナイルフィリーズ（GⅠ）の競走内容のさらなる充実を図る観点から、第5回東京競馬第1日に、同競走の関東地区での前哨戦となる競走としてアルテミスステークス（新設重賞）〔1,600m芝〕を新設いたします。

このことに伴い、KBS京都賞ファンタジーステークス（GⅢ）の施行日を変更いたします。

#### (2) 中京競馬場の重賞競走について

夏季競馬におけるマイル路線を整備する観点から、従来春季競馬で施行しておりましたトヨタ賞中京記念（GⅢ）を1,600mに変更のうえ、夏季競馬にて施行いたします。また、その他の重賞競走についても一部距離や施行日等を変更いたします。

さらに、これに伴い阪神競馬の一部重賞競走についても施行日、施行距離および施行条件を変更いたします。

#### (3) 開催日割の変更に伴う施行日・施行条件の変更について

夏季競馬の開催時期の変更に伴うローテーション整備の観点から、一部重賞競走の施行日および施行条件を変更いたします。

#### (4) 祝日利用の拡大に伴う施行日の変更について

祝日利用拡大に伴い、内容の充実した競走をより多くのお客様に楽しんでいただく観点から、以下の重賞競走を祝日・振替休日において施行いたします。

9月17日（祝・月）	セントライト記念（GⅡ）
10月8日（祝・月）	農林水産省賞典京都大賞典（GⅡ）
12月24日（休・月）	阪神カップ（GⅡ）

#### (5) その他重賞競走の施行日・施行場の変更について

農林水産省賞典安田記念（GⅠ）へのローテーション整備および内容の充実した競走をより多くのお客様に楽しんでいただく観点から、読売マイラーズカップ（GⅡ）の施行日および施行場を変更するほか、一部重賞競走の施行日および施行場を変更いたします。

#### (6) 競走距離の変更について

東京競馬場の障害重賞競走について、競走内容の充実を図る観点から、競走距離を変更いたします。

## (7) グレード競走の格付けについて

国際的な格付け管理の一環として、日本グレード格付け管理要綱の一部が改正され、平成24年以降のG I 競走については、アジア競馬連盟における格付け機関であるアジアパターン委員会の承認が必要となりました。

## 2. 重賞競走の負担重量の変更について

年間を通じてG I 競走優勝馬の出走機会を確保する観点から、「優勝した重賞競走の格に応じて加増する別定重量」を採用しているG II 競走およびG I 競走の前哨戦となる一部G III 競走の負担重量を変更いたします。

また、農林水産省賞典中山グランドジャンプ（J・G I）の負担重量を変更いたします。

## 3. G I 競走におけるレーティングによる出走馬の選定について

G I 競走のさらなる充実を図る観点から、レーティングをもとに定める順位の上位5頭に対して優先出走を認める競走を、現行の4競走（農林水産省賞典安田記念・スプリンターズステークス・ジャパンカップ・ジャパンカップダート）から、3（4）歳以上のG I 競走（宝塚記念および有馬記念を除く）に拡大いたします。

なお、優先出走を認める馬のレーティングについては、110ポンド（牝馬および牝馬限定競走については106）以上であることを条件といたします。

## 4. 各種シリーズについて

### (1) ワールドスーパージョッキーズシリーズについて

ワールドスーパージョッキーズシリーズは施行場を変更し、第5回東京競馬第4節において施行いたします。

### (2) サマーシリーズについて

夏季競馬の振興を図るため、従来のサマーシリーズに加えて、新たに「サマーマイルシリーズ」を実施いたします（下表参照）。

また、サマースプリントシリーズについては、新たにCBC賞（G III）を加えた6競走を対象とし、サマージョッキーズシリーズについては、サマーシリーズ実施期間（第2回福島競馬第1日・第3回阪神競馬第5日・第1回函館競馬第3日～第4回中山・第4回阪神競馬第2日）における平地の全重賞競走といたします。これにより、サマージョッキーズシリーズの対象競走は、平成23年の20競走から25競走に拡大いたします。

【対象競走】

サマーマイル	サマースプリント	サマー2000
トヨタ賞中京記念（GⅢ）	函館スプリントステークス（GⅢ）	七夕賞（GⅢ）
関屋記念（GⅢ）	C B C 賞（GⅢ）	農林水産省賞典函館記念（GⅢ）
京成杯オータムハンデキャップ（GⅢ）	アイビスサマーダッシュ（GⅢ）	農林水産省賞典小倉記念（GⅢ）
	テレビ西日本賞北九州記念（GⅢ）	札幌記念（GⅡ）
	キーンランドカップ（GⅢ）	農林水産省賞典新潟記念（GⅢ）
	セントウルステークス（GⅡ）	

(3) アジアマイルチャレンジについて

日本では農林水産省賞典安田記念（GⅠ）が対象競走となっておりましたアジアマイルチャレンジについて、平成24年度は実施しないこととなりました。